

第30回 (R04.3.13) 建設業経理士1級 (原価計算) 超速報

<模範解答>

第1問 (各赤字はキーワードです)

問1 建設業における原価計算の目的を説明しなさい (300字)

建設業における原価計算の目的は大きく①対外的原価計算目的と②対内的原価計算目的に分かれる。さらに、対外的原価計算目的は財務諸表作成目的、積算のための見積原価の計算目的、部分原価を算定して関係官公庁への提出書類を作成する目的にわかれる。対内的原価計算目的に関しては個別工事の原価管理目的すなわち実行予算管理と差異分析を行うことがあげられる。また全社的な利益管理の目的も必要であり、そのためには短期利益管理および長期利益管理を行う事も重要である。

問2 VEの内容を説明しなさい (200字)

VEは価値工学と訳され原価企画における原価削減の手段である。VEは原価低減ツールとして幅広く利用されており、原価企画活動においても重要な位置を占めている。VEにおいては、価値と機能とコストの観点から定義し、以下のような式で示される。
$$\text{価値} = \text{機能} \div (\text{機能を実現するための}) \text{コスト}$$
建設業においては民間工事で適用されたあと有効性が確認され、公共工事にも導入されている。

当日受験生が対応できる範囲

建設業における原価計算の目的は①財務諸表作成目的②原価管理目的③予算管理目的④経営基本計画作成目的がある。

4点/10点

※模範解答は本試験では対応できる受験生は少ないと思われます。そこで最低限、原価計算基準の目的を列挙することである程度の得点を積み増すことは可能になります。

VEとはバリューエンジニアリングのことであり、原価低減のツールである。

4点/10点 (傾斜配点込み)

※VEに関しては14回第2問の小問で出題されているが対策をとっている受験生は少ないと思われる、CMCの昨日のオンライン合宿に参加された方は最後に軽く話したので上記内容は書けたのではないかと思います。上記に加えて原価企画のことも書ければ加点はあると思います。

CMC シミュレータ ぜひご参加下さい

第30回建設業経理士 CMCシミュレーター

解けた ● 解けたと思う ▲ 解けなかった ×

スキルを磨いて 本気で就職したい方 経理のスペシャリストを育む **職業訓練**

大阪 京橋

お申込みはハローワーク窓口へ CMCの職業訓練詳細はコチラ→ <http://www.kaikai-soft.net/kunren/>

建設業経理士は日商簿記1級に役立ちます。建設業経理士試験は試験申込期間がとても早いため、ご注意ください

建設業経理士1級 40,700円(税込) **4月末まで↓**
合格パック<3セット> **31,900円(税込)**

財務諸表 基本講義 過去問ゼミ	原価計算 基本講義 過去問ゼミ	財務分析 基本講義 過去問ゼミ	添削 原価計算強化塾
財務分析3問・4問強化塾		概説書解きまくり	

スマホで始めるシリーズ

↓↓ 2級受験予定の方にご紹介ください ↓↓

視聴期限が1開催分になって**新価格!!!!!!** 試験申込期間がとても早いため、ご注意ください

建設業経理士2級 13,200円(税込) **4月末まで↓**
新・パーフェクトセット **9,900円(税込)**

建設業経理士合格体験記

4月末まで**プラス1,000円キャンペーン**

顔写真付きフルネーム：4,000円 顔写真なしフルネーム：2,000円

※ニックネームは対象外となります
※3科目セット・2科目セットの方は個別にお送りいただいても1回分になります